

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

令和3年11月26日

和泉市長 あて

団体名 いずみこどもAID
代表者名 北野 美香 増田 千英美
所在地
電話番号

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

| | |
|--------------|---|
| 事業名 | 学校へいきづらいこどもの居場所「CoCo」 学校へいきづらいこどもの保護者の交流の場 「CoCo de おしゃべり」 |
| 申請コース | (1) 公益活動支援コース ■チャレンジコース □ステップアップコース (2) 地域活性化コース □地域活性化コース |
| 事業費総額 | 153,138 円 (うち、対象経費 153,138 円) |
| 支援金 交付申請額 | 100,000 円 |

1. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。

(はい) ・ いいえ)

2. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団体概要調書

| | | | |
|---|--|--------------------------|----------------------|
| フリガナ | イズミコドモエイド | | |
| 団体名 | いずみこどもAID | | |
| 団体の目的 | こどもが安心できる環境づくり | | |
| 市内事務所の所在地 | | | |
| | 電話 | | FAX |
| フリガナ | キタノ ミカ | | |
| 代表者氏名 | 北野 美香 | | |
| 連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方 | (連絡責任者氏名)※ | | 電話 |
| | フリガナ ヤマト サチコ | | |
| | 山本 祥子 | | FAX |
| (住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。 | | | |
| 設立年月 | 平成 18 年 4 月 | 主な活動地域 | 和泉市 |
| 会報等の発行 | 有 () 年 2 回発行) ・ 無 | 会員数 | 45 人 |
| メールアドレス | | | |
| ホームページ | http://izumi-kodomo-aid.org/ ブログ http://ameblo.jp/cocoizumi2014/ | | |
| 主な事業内容 | ・チャイルドライン事業 ・こどもの居場所事業 | | |
| 主な活動の実績 | 平成 12 年 チャイルドラインいずみ運営委員会発足 平成 18 年 チャイルドラインいずみ AID 設立 市と協働でチャイルラインいずみの運営 平成 26 年 いずみこども AID に名称変更 平成 26 年 9 月～ こどもの居場所「CoCo」の運営 | | |
| 国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載) | 年度 | 名称 | 金額 (円) |
| | 令和 元年度 令和 2 年度 | 和泉市あなたが選ぶ 市民活動支援事業支援金 | 47,469 円 23,028 円 |

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

| | |
|---------|--|
| ④主な対象者 | 「CoCo」 小学生から 18 歳までのこども 「CoCo de おしゃべり」 学校へいきづらいこどもの保護者 |
| ⑤参加予定者数 | 「CoCo」 登録者 5 名 「CoCo de おしゃべり」 1 回 5 名 拡大版は 10 名 |
| ⑥告知方法 | ブログ・Instagram・メルマガ配信 チラシ配布・広報いずみ掲載・泉北コミュニティ掲載 |

5 事業スケジュール

| 次期（月） | 内容 |
|-----------------|---|
| 4 月 ～ 3 月 | <ul style="list-style-type: none"> ○「CoCo」(43 回) 毎週火曜日 10 時～16 時 第 2 火曜日のみ 10 時～13 時(居場所) 13 時半～16 時半(一般開放) ※8 月と祝日、20 日が火曜の場合は休み ○「CoCo de おしゃべり」(24 回) 毎月第 1・第 3 金曜日 10 時～12 時 年に 1 回、参加人数を増やした拡大版の開催 ○見学・説明会・居場所体験・登録者の保護者との個人懇談会 |

6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第 2 審査基準参照

(実施事業について、どういう点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。)

| | |
|------|--|
| ①公益性 | <p>不登校の子どもは年々増加しており、低年齢化も進んでいます。和泉市も例外ではありません。和泉市教育センターには適応指導教室という不登校の子どもが通う場所がありますが、復学を目的としているため、ある程度元気になった子どもに適した場所ではないかと感じています。家からやっと一歩外に出てみようという子どもに適応指導教室より敷居の低い「居場所」を提供したいと考えています。</p> <p>不登校または学校に行きづらい子どもを持つ保護者は、周りに気持ちを話せる場がなかなかなく、孤立しがちです。保護者が周りをつながり、情報共有や気持ちを受けとめてもらうことで、保護者自身が少し楽になり、その結果、子どもの気持ちの受けとめ方や声かけにも変化が現われ、子どもにも良い影響が及ぶと考えます。また、親戚や知人ではなく、全く知らない人にだからこそ話せる事もあるのではないかと考えます。</p> |
| ②継続性 | <p>学校以外でもフリースクールや塾、習い事なども居場所となりますが、費用がかかります。「CoCo」では、家庭の経済状況に関わらず「学ぶ権利」を保障する場を作りたいと考えています。そのため、利用者からは登録費(保険代含む)のみとし、補助金やさまざまな方のご支援、バザーなど(ここ 2 年、コロナの影響でできず)で運営資金を調達しています。学校以外の居場所や学校に行かない子どもを持つ保護者同士が交流できる場はまだまだ少ない状況であるため、本事業を継続し周知していくことで、子ども本人やしんどさを一人で抱えている保護者にも浸透させていきたいと考えています。</p> |
| ③実行性 | <p>平成 26 年から居場所を運営し、約 10 名のスタッフが子どもと関わっていきます。多くの人と関わりを持つことで、価値観や距離感の違いを感じてもらうことができるのではないかと考えています。</p> <p>保護者交流会は平成 27 年から実施し、スタッフ 2 名体制で当日の運営をしています。近くで開催されるならちょっと行ってみようかと思う人もいないかと考え、令和元年より市内公共施設の 4 カ所を順に巡るように開催しています。公共施設は駐車場の心配もなく、参加しやすいように思います。不定期で、</p> |

| | |
|--------------------------------|---|
| | 子ども支援に関わる方を講師に迎え、専門的助言や気づきを得る機会を持っています。 |
| ④協働性 | 不登校または学校に行きづらくなることは誰にでも起こりえます。今はそうでもなくてもこのような居場所があることを知っておいてもらいたいと考え、公共施設へのチラシ配架やポスティングなどで周知に努めています。保護者がこの交流会で知り合い、その後も交流を続けているということもよく聞いています。また、子どもに関わるさまざまな団体や CSW さんとのつながりを持ち、事業の周知や交流を図っています。 |
| ⑤公開性 | チラシを作成し、市内公共施設には以下。和泉市教育センターより市内小中学校へチラシを送付しています。博報いずみや泉北コミュニティにも掲載して周知をはかっています。月1回のメルマガ配信やブログ、インスタを通して、活動の様子が伝わるよう努めています。 |
| ⑥発展性 (先駆性・ 展開性) (集客性) | 不登校は年々増加しているにも関わらず、その対応はなかなか進んでいないのが現状です。保護者だけで、または教師だけで抱えるのではなく、地域や関係者みんなが連携して、今のその子どもに適した環境を提供していくのが望ましいと考えています。「CoCo」もその選択肢の一つとして在り続けたいと思います。 不登校は、一時的な場合もあれば、長期に渡る場合もあります。不定期ではありますが何年も参加している保護者もおられ、「行きつ戻りつ」する子どもの様子を聴きながら、保護者の喜びや不安、しんどさに共感し、寄り添っていきたいと考えています。 |

この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称：学校へいきづらいこどもの居場所「CoCo」

学校へいきづらいこどもの保護者の交流の場「CoCo de おしゃべり」

1. 【収入】

(単位：円)

| 項目 | 金額 | 積算根拠 |
|------|-----------|-------------------|
| 支援金 | 100,000 円 | 和泉市市民活動推進支援金 |
| 事業収入 | 5,000 円 | 子ども登録費用 1,000×5 人 |
| 自主財源 | 48,138 円 | 寄付、バザー、団体会計 |
| 合計 | 153,138 円 | |

2. 【支出】

(単位：円)

| 費目 | 金額 | 積算根拠（数量、単価等） |
|----------|--------------------------------|--|
| 報償費 | 20,000 円 | おしゃべり講師謝礼(5,000 円×4 回) |
| 旅費 | 2,400 円 | 駐車場代 100 円×2 人×12 回 (おしゃべり有料駐車場の施設) |
| 消耗品費 | 3,000 円 9,000 円 11,000 円 | チラシ用紙代 A4 衛生用品 (キッチン・トイレ・コロナ関連) 居場所イベントデー制作材料費 1,000×9 回 居場所イベントデー食材費 1,000×2 回 |
| 食料費 | 600 円 | おしゃべり講師お茶代 150 円×4 回分 |
| 印刷製本費 | 5,000 円 2,000 円 | チラシ印刷費 (カラー A4 両面) コピー代 (カレンダー A4 カラー、保険) |
| 役務費 | 3,108 円 4,000 円 4,000 円 | 書類郵送料 (保険 84 円・カレンダー 84 円×3 人×12) ボランティア保険 800 円×5 名 (子ども) ボランティア保険 800 円×5 名 (スタッフ) |
| 使用料及び賃借料 | 34,030 円 55,000 円 | シティプラザ (AM) 1760 円×6=10,560 円 北部リーゾ和室 (AM) 1200 円×6= 7,200 円 南部リーゾ和室 (AM) 1150 円×6= 6,900 円 人文センター (AM) 1250 円×5= 6,250 円 人文センター (PM・拡大版) 1 回 3,120 円 弘法寺 (こどもの居場所 CoCo) 5000 円×11 ヶ月=55,000 円 |
| 合計 | 153,138 円 | |
| 対象経費 | 153,138 円 | |

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。